

令和2年度 下水道維持管理業務取組み発表会
発表概要

所属	遠賀川下流浄化センター
発表タイトル	高分子凝集剤（ポリアミジン）の添加による含水率低減と処理費用縮減の検討について
取組の目的	遠心脱水機の含水率は、冬期（12月～3月）の間は、含水率が目標値（75.5%）をオーバーしている。このため、通常の凝集剤にポリアミジン系凝集剤を適量添加し、含水率の改善を図り、併せて処理費用の検討を行う。
取組内容	<p>○通常の凝集剤とポリアミジン系凝集剤の混合割合（20%～40%程度）を変更して実験を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 1つのパターンで1週間運転・ 1週間間隔をあけて、別のパターンで運転。 <p>比較内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ 遠心脱水機の含水率・ ポリアミジンのコストと脱水ケーキの運搬、処分費用の費用対効果
取組成果・効果	<p>12月より実験を開始するため、まだ結果は出ていない。</p> <p>発表会までに3パターンの実験を行う予定のため、その結果を発表する。</p>